

## 平成24年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	12. 放射性物質対策事業 (保育園分)
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	4. 保育園費	担当所属	子育て支援課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	単独		0	328	0	実施計画		0	0
								平成24年度	0
								平成25年度	0
								平成26年度	0
								平成27年度	0
							平成28年度	0	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		328
本年度当初査定額		328

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							328
本年度当初査定額							328

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食品放射能測定システムを使用し、保育園給食食材の放射性物質の測定を行うことにより、食材の安全を確認する。</li> <li>公立8園・私立10園の給食食材を各保育園月2回、一回に2品目程度測定を行う。</li> </ul>	<p>(事業の目的) 東日本大震災の福島原発事故に伴い、国の暫定規制値を上回る牛肉や荒茶が出回り、保護者の不安を掻き立てている。そこで、保育園給食の使用食材の放射性物質測定を行い、安全な食品を使用していく。</p>	<p>(事業の効果) 実際に保育園で使用している食材を測定することにより、保育園給食の安全性を確認するとともに、保護者へも安全性をPRする事ができる。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 食品放射能測定は、保育園給食だけに限らず、学校給食や、市内直売所等の農産物の測定など、関係各課との調整が必要である。また、保育園現場での円滑な測定協力体制の整備検討が必要である。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 23年度は、測定機システムの購入が間に合わず、外部機関に依頼して測定を行った。24年度からは、システムを使用して測定する事が出来るので、園児が喫食する前に、結果が判明し、対処する事ができる。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	328	0	328

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	328	328	0